

11/26 日 57

高浜町議会再稼働同意

1、2号機 40年超原発で初

運転開始から四十年を超えた高浜町の関西電力高浜原発1、2号機を巡り、同町議会は二十五日、全員協議会を開き、再稼働に同意した。四十年超の原発で、地元議会が再稼働に同意するのは初めて。採決の結果、同意に賛成が十人、反対が三人だった。これを受け、野瀬豊町長が同意の可

否を判断する。採決後に上尾徳郎議長から報告を受けた野瀬町長は取材に「賛否両論あったことを踏まえ、一つの大きな判断材料にしたい」と述べ、時期については明言しなかった。関係者によると、町長が同意しても、再稼働にはさらに県と原議会の同意が必要。杉本達治知事

は議論の前提として、使用済み核燃料を運び出す中間貯蔵施設の県外候補地を示すよう関電に求めている。杉本知事は同日の会見で、「日程感を持っていない」として関電から回答がない限り、議論に入らない姿勢を改めて強調した。原発の運転期間は、二〇一一年の東京電力福島第一



議会としての再稼働同意を野瀬町長等に報告する上尾議長＝25日、高浜町役場で

40年超運転を巡る経緯

1974年11月	高浜1号機	営業運転開始
75年11月	高浜2号機	営業運転開始
76年12月	美浜3号機	営業運転開始
2011年3月	東京電力福島第一	原発事故
15年3月	美浜3号機	関西電力が新規規制基準の審査を申請。11月には40年超の運転延長も申請
	高浜1、2号機	関電が新規規制基準の審査を申請。4月には40年超の運転延長も申請
16年2月	高浜1、2号機	原子力規制委員会が新規規制基準に「適合」と判断。4月には老朽化対策も含め「適合」と判断
	高浜1、2号機	規制委が20年間の運転延長を認可
6月	高浜1、2号機	規制委が20年間の運転延長を認可
8月	美浜3号機	規制委が新規規制基準に「適合」と判断。10月には老朽化対策も含め「適合」と判断
	美浜3号機	規制委が20年間の運転延長を認可
20年9月	美浜3号機	40年超運転の安全対策工事が完了
	高浜1号機	40年超運転の安全対策工事が完了
21年4月	高浜2号機	40年超運転の安全対策工事が完了予定
	高浜1、2号機	テロ対策の特定重大事故等対処施設(特重施設)の設置期限
6月	高浜1、2号機	テロ対策の特定重大事故等対処施設(特重施設)の設置期限
10月	美浜3号機	特重施設の設置期限

原発事故後、原子炉等規制法で「原則四十年間」と定められたが、原子力規制委員会が認めれば最長二十年間延長できる。高浜1、2

号機は一六年に延長の認可を受けており、1号機は安全対策工事が完了。関電は来年三月に再稼働させる計画を立てている。2号機は

安全対策工事を実施中で、来年四月の完了を見込む。四十年超で運転が認可された原発は全国に四基あり、県内では美浜原発3号

機も認可を受け、関電は来年一月の再稼働を計画。美浜町議会は来月中旬にも同意の可否を判断する。(鈴木隆一)